別紙2 室等の基本性能等 (補足資料 2023.11.30)

大項目				安全性			機能性							情報化	基準面積 (㎡)	計画面積 (㎡)	天井高さ (m)	利用人員 (人)	配置階 (階数)	特記事項 [配置上の留意上 室内に確保するスペース 設置する設備]
中項目				防災性		防犯性	室内環境													
小項目				耐火災		耐浸水	防犯性	音環境	光環境	熱環境	空気環境	振動								
要求水準分類種類				耐火	拡大初期火災の防止	耐浸水	防犯性	音環境	光環境	熱環境	空気環境	設備の動作及び振動	人の動作及び交通	情報処理機能						
区分1	区分2	室名	室の概要	要求水準分類																
庁舎棟	消防本部	OA室	サーバー等保守管理が必要な機器を集約	IV	II	I	II	III	III	III	II	○	-	II	6.0	適宜	適宜	-	2階以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水を考慮した階に配置。2階に配置する場合は、浸水時を想定し、出入口等は防水扉等を設置すること。 ・ 停電に影響されないよう非常用電力を供給のこと。 ・ 換気口を設置。 ・ 出入口は施錠対応とする。 ・ 全体工事の中でコスト調整する前提で、床については免振構造のフリーアクセスを検討すること。
	本部・署共用	通信機械室	通信設備等の機械室として使用	IV	II	I	II	III	III	I	II	-	-	-	8.0	適宜	適宜	-	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防、救急無線、電話交換機等の機器を設置するための室として使用。 ・ 床は強度を考慮したフリーアクセスフロアを設置。 ・ 通信室に隣接し、大型機器の入れ替えが可能な扉を設置。 ・ 通信室からの出入りを可能とする。 ・ 停電に左右されないよう電力供給を確保。 ・ 個別のエアコンを設置。 ・ 浸水時を想定し、出入口等は防水扉等を設置すること。
	庁舎棟設備関係	電気室	庁舎の受電、変電設備の設置場所として使用	IV	II	I	II	-	III	-	II	-	-	-	注1	適宜	適宜	-	2階以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各階幹線ルートは2重化を図り、電力供給における信頼性の向上を図る。 ・ 各種発電設備のモニターを設置。 ・ 2階に配置する場合は、浸水時を想定し、出入口等は防水扉等を設置すること。
	消防本部	消防団事務室	消防団員の会議等に使用	IV	II	I	II	II	II	I	I	○	○	II	-	適宜	適宜	9	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2階が浸水時は、代替え通信室としても使用する。 ・ 専用電話、緊急通報、一般電話の受理の対応可能な設備を設ける。 ・ 停電に左右されないよう電力供給を確保。